

リモコンキー&電子キー 登録マニュアル Vol.1 について

《重要》

本書は、自動車整備士を対象としています。そのため、作業に必要な基本的な事項を省略している場合があります（例：IG OFF時に外部診断機を接続する等）。

また、本書を基にした作業により自動車等に損傷・損害等が生じても、賠償等には一切応じることができません。以上のことをご理解の上、本書をご活用下さい。

- 1** 本書は、平成10年から20年頃迄に製作された乗用車のリモコンキー（トランスミッタ）と電子キーの「電池形式」、「電池交換方法」及び「登録方法」を収録したものです。

①イモビライザシステムの登録方法は収録していません。従って、本書により新しいキーのリモコン機能の登録はできても、イモビライザシステム装着車の場合、そのキーでエンジンを始動することはできません。基本的に、同システムの登録は自動車メーカーが指定する外部診断機（スキャンツール）を使用して行います。

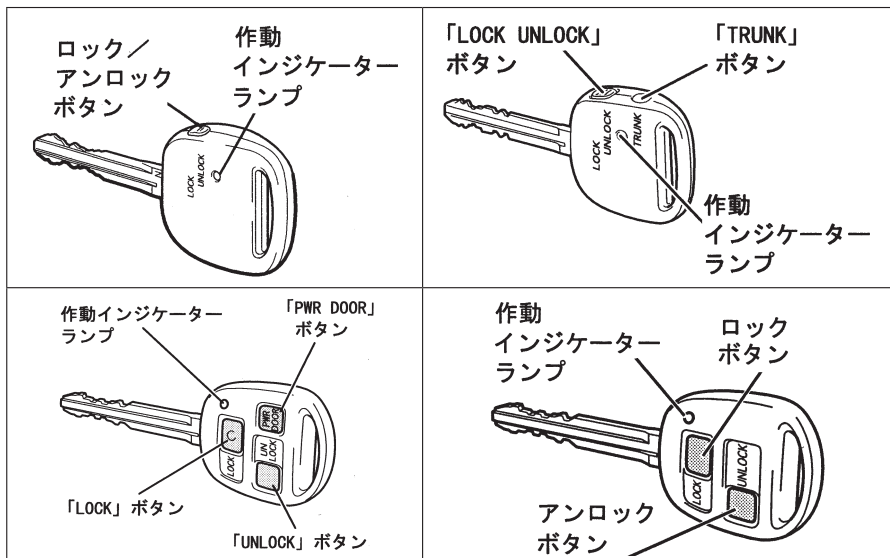
- 2** 上記の年式のうち、**388台分**（兄弟車種等もそれぞれカウントしています）のデータを収録しています。また、ハイエース、キャラバン等の一部の貨物用自動車も収録しています。
- 3** 各メーカーにより、キー及びシステムの呼び方が異なるため、本書では以下のように呼び方を統一しています。
- **リモコンキー**…スイッチの操作によりドアの施錠・解錠を行うワイヤレス・リモート・コントロール・システム（リモコンキー）のトランスミッタを指します。キー一体型とキー別体型（キーホルダータイプ）に大別されます。
 - **電子キー**…スイッチを直接操作することなくドアの施錠・解錠を行うことのできるシステムのキーを指します。車両が発信する信号により検知エリアが形成され、当該エリア内に電子キー携帯者が進入すると、車両と電子キーとの双方向通信により適合の可否が行われます。その結果、車両と電子キーが適合した場合、ドア・アウト・ハンドルのスイッチを押す等の操作によりドアの施錠・解錠を行うことができ、結果的にキーを手にとることなく乗車することができます。

※「-」は設定無し・不明、「S」はS2000、「T」はTaSCAN、「数」は登録可能な数。

区分	リモコンキー				電子キー			
	形式	交換	登録	数	形式	交換	登録	スマキャン
アルファード (H1 系)								
キー一体型 ※リモコンキー登録の*印はパワースライドドアの有無								
～15.7	CR1616	① 14P	Ⓔ 38P	4	-			
15.7～17.4			Ⓕ 36P *無し Ⓔ 38P *付き	6				
17.4～	CR2016	㊦ 16P	Ⓔ 38P		CR2032	㊦ 20P	-	-
キーホルダータイプ								
バックドア用	CR2016	㊦ 20P	Ⓕ 36P	4	-			
スライドドア用		Ⓚ 21P	Ⓖ 40P	6				
アルファード／ヴェルファイア (H2 系)								
	-				CR1632	㊦ 19P	-	② 53P
イスト (P6 系)								
	CR1220	① 14P	Ⓐ 26P	4	CR2032	㊦ 20P	Ⓔ 38P	③ 54P
イスト (P11 系)								
	CR2016	㊦ 16P	Ⓔ 50P (T使用)	4	CR1632	㊦ 19P	-	② 53P
イプサム (M1 系)								
	CR2016	Ⓚ 21P	Ⓑ 28P	4	-			
イプサム (M2 系)								
1つボタン (～15.10)	CR1220	① 14P	Ⓕ 36P	4	-			
2つボタン (15.10～)	CR2016		Ⓔ 38P					
ヴァンガード (A3 系)								
	-				CR1632	㊦ 19P	-	② 53P
ウィッシュ (E1 系) ※電子キー登録の()内は登録可能な数								
1つボタン	CR1220	① 14P	Ⓕ 36P	4	-			
2つボタン	CR2016	㊦ 16P	Ⓔ 38P		CR2032	㊦ 20P	Ⓙ 44P (4)	-
ウィッシュ (E2 系)								
	CR2016	㊦ 16P	Ⓔ 50P (T使用)	4	CR1632	㊦ 19P	-	② 53P
ヴェッツ (P1 系)								
～14.12	CR1220	① 14P	Ⓐ 26P	4	-			
14.12～			Ⓙ 44P					

① の交換方法

《リモコンキーの形状例》

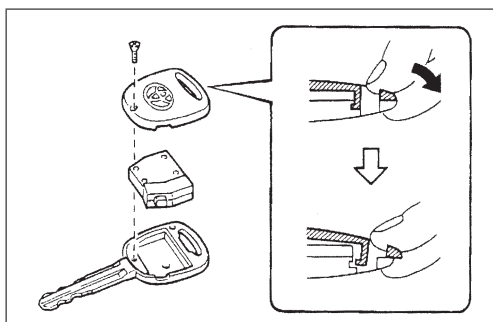


《交換》 ※いずれもターミナル部を指で押さえない。

- ①精密プラスドライバーを使用してスクリュを外し、カバーを取り外す（カバーは図の位置を指で押さえると、キープレート側に隙間ができるので、その位置をこじる）。

※カバーを無理にこじらない。

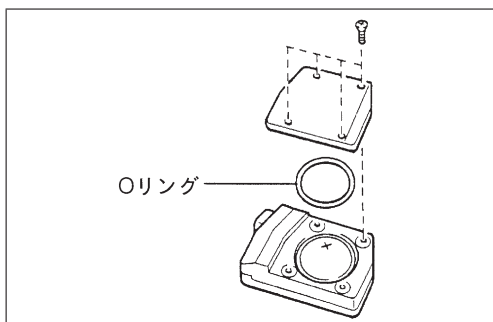
- ②トランスミッタ部を取り外す。



-ねじタイプ-

- ①精密プラスドライバを使用して、スクリュ4本を外し、トランスミッタ部のカバーを取り外す。

- ②バッテリー（リチウム電池）を取り外す。



A の登録方法**①** 車両を以下の状態にする。

- (1) IG SW にキー（キープレート）が差し込まれていない。
- (2) 運転席のドアのみを開ける。
- (3) 運転席のドアのみをアンロックにする。

**②** 登録モードの設定（以下の作業を 40 秒以内に行う）。

- (1) キーを IG SW に差し込んだのち、抜き取る。
- (2) ドアロック SW（マニュアル作動用）にて、ロック→アンロックを約 1 秒間隔で 5 回（ロック→アンロックで 1 回）行う。
- (3) 運転席ドアを一度、閉→開する。

**③** モードの選択（以下の操作を 40 秒以内に行う）。

- (1) 再度、ドアロック SW（マニュアル作動用）にて、ロック→アンロックを約 1 秒間隔で 5 回行う。
- (2) キーを IG SW に差し込み、IG SW でオン→ロックを約 1 秒間隔で 1～5 回行い、モードを選択した後、キーを抜き取る。

追加モード

- オン→ロックを 1 回行う。

書き換えモード

- オン→ロックを 2 回行う。

確認モード

- オン→ロックを 3 回行う。

禁止モード

- オン→ロックを 5 回行う。



④ 選択モードの通知。

- (1) モード選択後、**3秒以内**にロック→アンロック作動が自動的に行われ、選択されたモードを作業者に知らせる（禁止モード及び確認モードを選択した場合はここで作業終了）。

追加モード

- ロック→アンロックが**1秒間隔**で**1回**行われる。

確認モード

- ロック→アンロックが**2秒間隔**で**登録コード数分**行われる。

書き換えモード

- ロック→アンロックが**1秒間隔**で**2回**行われる。

禁止モード

- ロック→アンロックが**1秒間隔**で**5回**行われる。

※確認モードで登録コード数0の場合はロック→アンロックが自動的に5回行われる。

※IG SWのオン→ロックを4回又は6回以上行った場合は無応答（ロック→アンロックが行われない）で終了する。

⑤ リモコンキー登録（以下の操作を40秒以内に行う）。

- (1) 追加モード、書き換えモードの選択後、リモコンキーのボタン（*）を**1～3秒以上**押し、ボタンを放した後、再度リモコンキーのいずれかのボタンを**3秒以内**に**1～1.5秒以上**押し。

*ロックとアンロックボタンが分かれているリモコンキーの場合は、ロックとアンロックボタンを同時に押し。

- (2) リモコンキーのボタンを放した後、約**3秒以内**にロック→アンロック作動が自動的に**1回**行われる…**登録完了**。

※2回行われた場合…登録が完了していないので(1)の作業をやり直す。

- (3) 続けて登録を行う場合は**20秒以内**に「⑤リモコンキー登録」を行う。

⑥ 登録モードの終了（下記のうち1つでも成立した場合は登録モードが終了する）。

- 運転席ドアを閉じた場合。
- キーをIG SWに差し込んだ場合。
- 1回の登録作業で4種類の識別コードを登録した場合。

B の登録方法

① 車両を以下の状態にする。

- (1) IG SW にキー（キープレート）が差し込まれていない。
- (2) 運転席のドアのみを開ける。
- (3) 運転席のドアのみをアンロックにする。



② 登録モードの設定（以下の作業を 40 秒以内に行う）。

- (1) キーを IG SW に差し込んだのち、抜き取る。
- (2) ドアロック SW（マニュアル作動用）にて、ロック→アンロックを約 1 秒間隔で 5 回（ロック→アンロックで 1 回）行う。
- (3) 運転席ドアを一度、閉→開する。



③ モードの選択（以下の操作を 40 秒以内に行う）。

- (1) 再度、ドアロック SW（マニュアル作動用）にて、ロック→アンロックを約 1 秒間隔で 5 回行う。
- (2) キーを IG SW に差し込み、IG SW でオン→ロックを 1 秒間隔で 1～5 回行い、下記のモードを選択した後、キーを抜き取る。

追加モード

- オン→ロックを 1 回行う。

確認モード

- オン→ロックを 3 回行う。

書き換えモード

- オン→ロックを 2 回行う。

禁止モード

- オン→ロックを 5 回行う。



④ 選択モードの通知。

- (1) モード選択後、3 秒以内にロック→アンロック作動が自動的に行われ、選択されたモードを作業者に知らせる（禁止モード及び確認モードを選択した場合はここで作業終了）。

追加モード

- ロック→アンロックが 1 秒間隔で 1 回行われる。

確認モード

- ロック→アンロックが 2 秒間隔で登録コード数分行われる。

書き換えモード

- ロック→アンロックが 1 秒間隔で 2 回行われる。

禁止モード

- ロック→アンロックが 1 秒間隔で 5 回行われる。

※確認モードで登録コード数0の場合はロック→アンロックが自動的に5回行われる。

※IG SW のオン→ロックを4回又は6回以上行った場合は無応答（ロック→アンロックが行われない）で終了する。

⑤ リモコンキー登録。

(1) 追加モード、書き換えモードの選択後、**20秒**以内にリモコンキーのボタンを**1秒**以上押す。

(2) 上記作業後**3秒**以内にロック→アンロック作動が**1秒**間隔で自動的に**1回**行われ、リモコンキーからの電波を受信したことを作業者に知らせる。

※作動しない場合は通常モードに戻るため、①から作業をやり直す。

(3) **20秒**以内に運転席ドアを一度、閉→開する。

※ビスタ／ビスタ アルデオ（V5系）は(4)～(5)の作業は行わない。

(4) 再度、リモコンキーのボタンを**1秒**以上押す。

(5) **3秒**以内にロック→アンロック作動が自動的に**1回**行われる…登録完了。

※2回行われた場合…登録が完了していないので(1)から作業をやり直す。

(6) 続けて登録を行う場合は**20秒**以内に「⑤リモコンキー登録」を行う。

⑥ 登録モードの終了（下記のうち1つでも成立した場合は登録モードが終了する）。

- レシーバの応答から20秒以上経過した場合。
- 運転席ドアを閉じた場合。
- キーをIG SW に差し込んだ場合。
- 1回の登録作業で4種類の識別コードを登録した場合。

C の登録方法**①** 車両を以下の状態にする。

- (1) IG SW にキー（キープレート）が差し込まれていない。
- (2) 運転席のドアのみを開ける。
- (3) 運転席のドアのみをアンロックにする。

**②** 登録モードの設定（以下の作業を 40 秒以内に行う）。

- (1) キーを IG SW に差し込んだのち、抜き取る。
- (2) ドアロック SW（マニュアル作動用）にて、ロック→アンロックを約 1 秒間隔で 5 回（ロック→アンロックで 1 回）行う。
- (3) 運転席ドアを一度、閉→開する。

**③** モードの選択（以下の操作を 40 秒以内に行う）。

- (1) 再度、ドアロック SW（マニュアル作動用）にて、ロック→アンロックを約 1 秒間隔で 5 回行う。
- (2) キーを IG SW に差し込み、IG SW でオン→ロックを 1 秒間隔で 1～5 回行い、下記のモードを選択した後、キーを抜き取る。

追加モード

- オン→ロックを 1 回行う。

書き換えモード

- オン→ロックを 2 回行う。

確認モード

- オン→ロックを 3 回行う。

禁止モード

- オン→ロックを 5 回行う。



④ 選択モードの通知。

- (1) モード選択後、**3秒以内**にロック→アンロック作動が自動的に行われ、選択されたモードを作業者に知らせる（禁止モード及び確認モードを選択した場合はここで作業終了）。

追加モード

- ロック→アンロックが**1秒間隔**で**1回**行われる。

確認モード

- ロック→アンロックが**2秒間隔**で**登録コード数分**行われる。

書き換えモード

- ロック→アンロックが**1秒間隔**で**2回**行われる。

禁止モード

- ロック→アンロックが**1秒間隔**で**5回**行われる。

※確認モードで登録コード数0の場合はロック→アンロックが自動的に5回行われる。

※IG SW のオン→ロックを4回又は6回以上行った場合は無応答（ロック→アンロックが行われない）で終了する。

⑤ リモコンキー登録。

- (1) 追加モード、書き換えモードの選択後、**15～20秒以内**にリモコンキーのボタンを**1回**押し（*）、ボタンを放した後、**3秒以内**に再度リモコンキーのいずれかのボタンを**1秒以上1回**押し。

*ハイエース（H1系）は、ロック／アンロックボタンを同時に**1.5秒**以下押し。

- (2) リモコンキーのボタンを放した後、**3秒以内**にロック→アンロック作動が自動的に**1回**行われる…登録完了。

※2回行われた場合…登録が完了していないので(1)の作業をやり直す。

- (3) 続けて登録を行う場合は**20秒以内**に「**⑤**リモコンキー登録」を行う。

□ の登録方法

① 車両を以下の状態にする。

- (1) IG SW にキー（キープレート）が差し込まれていない。
- (2) 運転席のドアのみを開ける。
- (3) 運転席のドアのみをアンロックにする。



② 登録モードの設定（以下の作業を 40 秒以内に行う）。

- (1) キーを IG SW に差し込んだのち、抜き取る。
- (2) ドアロック SW（マニュアル作動用）にて、ロック→アンロックを約 1 秒間隔で 5 回（ロック→アンロックで 1 回）行う。
- (3) 運転席ドアを一度、閉→開する。



③ モードの選択（以下の操作を 40 秒以内に行う）。

- (1) 再度、ドアロック SW（マニュアル作動用）にて、ロック→アンロックを 1 秒間隔で 5 回行う。
- (2) キーを IG SW に差し込み、IG SW でオン→ロックを 1 秒間隔で 1～5 回行い、下記のモードを選択した後、キーを抜き取る。

追加モード

- オン→ロックを 1 回行う。

P/W 制御許可／禁止切り替えモード

- オン→ロックを 4 回行う。

書き換えモード

- オン→ロックを 2 回行う。

禁止モード

- オン→ロックを 5 回行う。

確認モード

- オン→ロックを 3 回行う。



④ 選択モードの通知。

- (1) モード選択後、3 秒以内にロック→アンロック作動が自動的に 1～5 回行われ、選択されたモードを作業者に知らせる（禁止モード及び確認モードを選択した場合はここで作業終了）。